

『経済倫理＝あなたは、なに主義？』
アンケート結果（2015年5月5日）台湾台中編
橋本努 20150617

台湾の朝陽科技大学にて、招待講演を行ってきました。そのときのアンケート結果です。

朝陽科技大学（主として学部生）

リベラリズム（福祉国家型） 38名
近代卓越主義 18名
新自由主義（ネオリベ） 16名
平等主義／啓蒙主義(2) 11名
リバタリアニズム（自由尊重主義） 8名
耽美的破壊主義／支配者嫌悪主義 6名
共和主義 5名
地域型コミュニタリアニズム 2名
国家型ディープ・エコロジー 2名
マルクス主義／啓蒙主義(1) 1名
地域型コミュニタリアニズム 1名
地域コミュニタリアン・アナキズム 1名

計 111 名（有効回答のみ）

朝陽科技大学の管理学院（経営学科）におけるアンケート結果です。ご覧のように、リベラリズムの立場が圧倒的に支持されました。二番目に支持された立場は「近代卓越主義」です。三番目は「新自由主義」。

台湾の政治的文脈では、与党の国民党のイデオロギーは、「新自由主義」ないし「新保守主義」に分類されるでしょう。これに対して民進党のイデオロギーは、「リベラリズム（福祉国家型）」に分類されるでしょう。国民党の立場は、学生たちの間では三番目に支持されています。これに対して民進党の立場、すなわちリベラリズムが圧倒的な支持を獲得しているのは興味深いです。

他方で「近代卓越主義」という、第三の立場（まだ明確な思想的表現をもっていない立場）が、国民党を抑えて、民進党を追い上げているような図式です。

学生たちのあいだでは、リベラリズムの考え方が浸透していると言えます。他方で、どちらの政党にも属さない第三の立場（近代卓越主義）が支持されるというのは、さらなる分析を必要としているでしょう。

また、四番目以降の立場をみると、「平等主義」と「リバタリアニズム」という、対極に

ある立場が、それぞれ相応に支持されています。これはつまり、従来型のイデオロギー対立の構図が、明確に存在していることを示しているでしょう。

他方で、「共和主義」や「コミュニタリアニズム」や「ディープ・エコロジー」などの新たな思想的立場が、それなりに支持を集めています。

「支配者嫌悪主義」もまたそれなりに支持されていますが、これがいったい何を意味するのかについては、さらなる分析が必要です。実際に今回の講演会では、ある学生に「なに主義になりましたか」と質問して、この「支配者嫌悪主義」に分類された方がいました。その方は音楽系のサークル活動をしていた、とのことでしたが、芸術を愛する人がこの立場に分類されるのは興味深いです。

「リバタリアニズム」と「支配者嫌悪主義」に共通するのは、「政治」それ自体に対する批判的な態度です。こうした二つの立場が、同じくらいの割合で支持されていることも、興味深いです。

学生の皆様、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。